

小児歯科学講座 (Department of Pediatric Dentistry)

教育研究原著論文

1) 印刷公表

1. Kato M, Watanabe K, Daito M. Three dimensional measurement of the palate using the semiconductor laser : On the influences of the palate of maxillary with finger sucking. *Ped Dent J* 2009 ; 19(1) : 25-29.
2. Watanabe N, Watanabe K, Shirasu S, Daito K, Daito M. TNF- α enhances MMP-2 production in deciduous dental pulp fibroblasts. *Ped Dent J* 2009 ; 19(1) : 30-37.
3. Harada R, Watanabe K, Shirasu S, Kato M, Daito M. DNA microarray analysis of dental pulp fibroblasts exfoliated from deciduous teeth. *Ped Dent J* 2009 ; 19(1) : 38-45.
4. Kato M, Daito M. Three dimensional measurement of the palate using the semiconductor laser 2. Changes in the palate section areas, palate projection areas and palate volumes in the mixed dentition. *Ped Dent J* 2009 ; 19(2) : 206-211.
5. 堀田博史, 嘉藤幹夫, 大東道治. 有限要素法による小児期の咬合育成に関する研究—オトガイ帽装置による下顎歯列および下顎骨への影響—. *小児歯科学雑誌* 2009 ; 47(1) : 41-50.
6. 小川大樹, 園本美恵, 大東道治. 唾液 α -アミラーゼによる小児患者の歯科診療におけるストレスの評価と母親の影響. *小児歯科学雑誌* 2009 ; 47(4) : 607-614.

2) 学会発表

1. 園本美恵, 野崎中成, 小川大樹, 大浦 清, 大東道治. 唾液中物質をマーカーにした小児の歯科診療におけるストレスの評価の試み. *歯界展望* 2009 ; 特別号 : 362.
2. 嘉藤幹夫, 人見さよ子, 中野智子, 園本美恵, 大東道治. 介助歯磨き用歯ブラシに関する研究 1. 植毛部 (頸部) の形態について. *障害者歯科* 2009 ; 30(3) : 342.
3. 嘉藤幹夫, 大東道治. 介助歯磨き用歯ブラシに関する研究 2. 歯ブラシ使用状況について. *障害者歯科* 2009 ; 30(3) : 343.
4. 大東希好, 大東美穂, 人見さよ子, 嘉藤幹夫, 大東道治. 障害児 (者) における新型 360° 歯ブラシのプラーク除去効果障害者歯科 2009 ; 30(3) : 378.
5. 小川大樹, 園本美恵, 大東道治. 唾液 α -アミラーゼによる歯科診療におけるストレスの評価と母親の影響. *小児歯科学雑誌* 2009 ; 47(2) : 406.

6. 嘉藤幹夫, 大東道治. 半導体レーザーによる口蓋部の三次元計測 4. 乳歯列期反対咬合の口蓋断面積, 投影面積と容積について. 小児歯科学雑誌 2009; 47(2): 414.
7. 嘉藤幹夫, 竹安正治, 大東道治. 小児の CAT 値および卒乳時期と齲蝕罹患性との関連について. 小児歯科学雑誌 2009; 48(1): 163.

著書

1. 大東道治, 嘉藤幹夫. 小児の外科的処置. 新小児歯科学 第3版. 東京: クインテッセンス出版 2009: 249-264.
2. 大東道治. 小児の歯の外傷. 新小児歯科学 第3版. 東京: クインテッセンス出版 2009: 265-286.